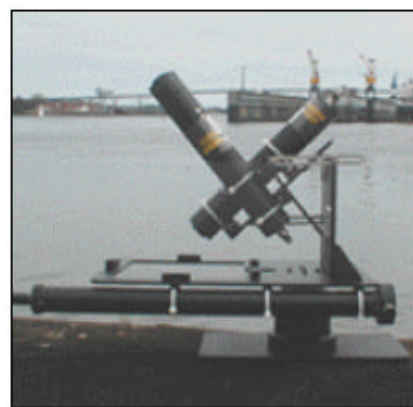




HyperSAS システム (海上放射輝度 / 照度捕捉システム)

HyperSAS光学式リモートセンシング システムは、高い精度の海面分光放射輝度と下方向分光放射照度のハイパースペクトラル測定を提供します。256チャンネルのHyperOCR放射輝度計と放射照度計は、飛行機や搭載船の中で、海面と空の情報を同時に得るために、海 (または陸) の表面より上に取り付けられます。このHyperSASの特徴は、正確なダーク補正を行うための内部シャッターと、より正確で高品質のデータを得るために完全に特性付けられた余弦応答^{コサインレスポンス}を持っていることです。更に、オプションのGPSユニットとSatlantic社の傾きと方向センサーは、正確な方位、地球リファレンス、そして光学データの正確な時間のタグ付けを行うことができます。また、陸や海の表面温度を測定する放射線高温計を追加することも可能です。

HyperSASは、時系列の観測を行うタワーや他のプラットフォーム、或いは海色の空中リモートセンシングを行う航空機、進路に沿って海色の連続モニタリングを行う船に搭載できます。システムは小さく、軽く、コンパクトで、設置が非常に簡単です。スペクトル海面射出輝度とHyperSASから得られるリモートセンシング反射率データは、溶存有機物質、浮遊沈殿物、海面表層のクロロフィル濃度を含む海水の構成要素の濃度を引き出すのに用いられます。クロロフィルは藻類の生物量の示標なので、この情報は植物プランクトンの量と海の生産性を推測し、植物プランクトンの大量発生を探知して、大量発生に対するその影響を通して、有機汚染をモニターするのに利用されます。HyperSASはまた、衛星海色プロダクトの測定と実証に役立つ海面の実態も提供します。表層水のサンプルがHyperSASの測定と同時に採取された場合、複合データセットは、バイオ光学のモデリングに利用されます。



特 徴 :

- 精度、高解像度のLt (海面放射輝度) \ Li (天空放射輝度) \ Es (天空放射照度) 測定
- コンパクトなシステム デザイン
- 簡単な設置
- 天頂と天底に調節可能な視界アングル
- 順応性のある構成
- 表面温度センサー (オプション)
- 正確な地球リファレンスと時間タグのためのGPSユニット(オプション)
- 傾きと方向センサー (オプション)



HyperSAS

HyperSAS の仕様

	空中の放射照度	空中の放射輝度
視野 :	コサイン ±3% 0 ~ 60° 10% 60° ~ 85° (350 ~ 800 nm)	3° (FOV 拡張有効口径)
標準飽和 :	9 $\mu\text{W cm}^{-2}\text{nm}^{-1}$	0.5 $\mu\text{W cm}^{-2}\text{nm}^{-1}$
S N R :	1.6×10^4	1.6×10^4
サイズ :	長さ 39.9 cm 直径 6.0 cm 重さ 1.0 kg	長さ 36.2 cm 直径 6.0 cm 重さ 1.0 kg
動作温度 :	-10 ~ +50	-10 ~ +50

HyperOCRは完全デジタルで、350から800nmの波長域で最高136チャンネルの光学データを提供する放射照度の連続分光光度計パッケージです。配置するパッケージによって、この革新的なシステムは、空中や水中のセンサーとして使用されます。

この仕様は、予告無しに変更になる場合があります。

13Jan06



CT&C

[Satlantic 日本総代理店] 株式会社シー ティー アンド シー
〒140-0002 東京都品川区東品川一丁目 22 番 7 号
Tel :(03)5460-1048 / Fax :(03)5460-1049
URL <http://www.ctandc.co.jp> / E-mail info@ctandc.co.jp